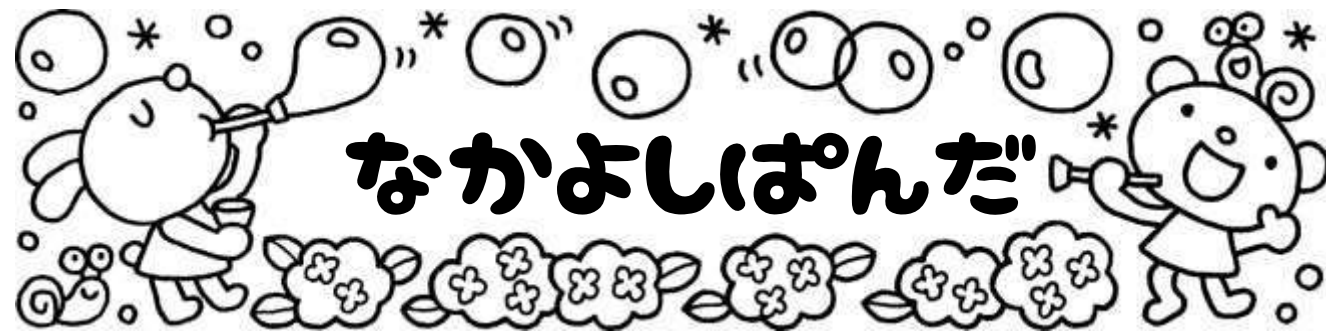


☆ エピソード記録



夏も近づき、気温もどんどん上がり暑い日が続きますが、着替えや水分補給などの暑さ対策をしっかりと行いながら、元気いっぱい過ごしています。これからの季節は、園庭や散歩などの戸外での過ごし方だけでなく、室内でも熱中症にならないように気を付けながら過ごしていきます。



おたまじゃくし

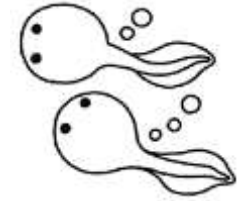
こども園の近くの用水路まで散歩に行きました。園庭でもダンゴムシやミミズなど、毎日虫探しに夢中になるくらい生き物が大好きな子ども達は、普段見ることが少ないカニやカタツムリに興味深々な様子でした。色々な生き物がいる中で、おたまじゃくしを数匹発見しました。「あ！おたまじゃくし！」「カエルの子どもやんな」「おたまじゃくしがカエルになるん？」とおたまじゃくしに強く興味を示す様子が見られ、「じゃあどうやってカエルになるかみんなで観察してみる？」という保育教諭の言葉から、みんなで飼育することになりました。「おたまじゃくし動かん。寝とんかな」「足が生えとるのがおる！」と、毎日観察をしています。エサやりや水換えもお当番制にし、全員で飼育しています。

さつまいもの苗植え

泉源寺までバスに乗って、さつまいもの苗植えに行きました。苗の植え方を教えてもらい、苗を一人二本ずつもらって順番に植えていきました。土を深く掘ったり、苗が倒れないように土を固めながら埋める作業に苦戦する子もいましたが、保育教諭や友だちに手伝ってもらいながら上手に植えることができました。「いつおいも出来るん？」「はやく食べたい！」と、さつまいも掘りに期待をし、収穫できる日を楽しみにしている子ども達でした。

グループ毎に、おたまじゃくしを観察している時の一コマです。

A君「あ！緑色のおたまじゃくしがおる！」
 保育教諭「ほんまやな、だんだんカエルの色になってきたな」
 Bちゃん「でもまだしっぽあるからカエルじゃないで！」
 保育教諭「しっぽってどうやってなくなるんやろ？」
 C君「たぶんしっぽが“ポンって”取れるんちゃう？」
 Bちゃん「そうなん？じゃあ明日はしっぽもうないかもしれんな！」

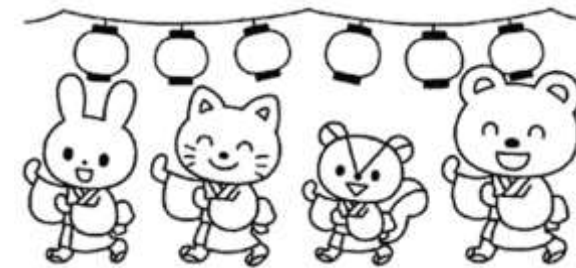
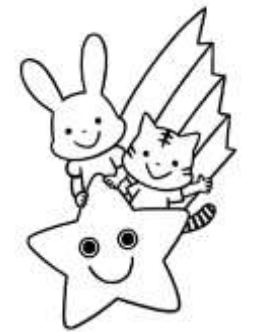


毎日おたまじゃくしを観察していく中で、手や足が生えてきたり、色が少しずつ変わって行く様子から、みんなでしっぽがどうやってなくなるのかを想像していました。自然に触れる体験を通して、自然の変化を感じ取り、好奇心や探求心をもって考え言葉などで表現していき、身近な事象への関心が高まっています。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気づき、動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることを学んでいきます。今回のおたまじゃくしの飼育を通し、生き物への興味関心が高まったり、命を大切さを学んでいます。

7月の予定

- 7日(水) 七夕
- 8日(木) 参観
- 12日(月) プール開き
- 15日(木) 内科検診
- 19日(月) 体操教室
- 20日(火) 身体測定
- 30日(金) お誕生会
- 31日(土) 夏祭り

お昼寝が始まりますので、バスタオルを持って来て下さい。



お花かい

7月12日(月) からプールが始まります。

全ての持ち物に記名をお願いします。持ち物は、水着・体を拭くタオル・スーパーの袋(名前記入)です。プールカードに記入のない場合は入れませんのでよろしくお願いします。